TRMC-S

TWIN RING MOTEGI CLUB-SPORTS

入会講習テキスト

TWIN RING MOTEGI

TRMC-Sライセンスで「鈴鹿サーキット」が走行できます

鈴鹿サーキット走行資格を得るまでの流れ

2017年TRMC-Sライセンスを所持されている方

TRMC-Sライセンスに新規入会される方

過去にTRMC-Sのライセンスを所持されていた方

～2013年度ライセンス所持者

2014～2016年度ライセンス所持者

新規入会講習と入会手続きを完了させる

追加・補助講習と更新手続きを完了させる

更新手続きを完了させる（書類提出）

鈴鹿サーキットSMSC事務局に連絡をして、鈴鹿サーキットローカルルールの受講予約と初回走行予約を行ってください。

・ローカルルール講習受講の際は**【事前予約】**が必要です。
・ローカルルール講習受講後、スポーツ走行をご希望の方は講習予約時にお申し出ください。

鈴鹿サーキット SMSC事務局　TEL. 059-378-3405

■2014～2016年SMSCライセンスを保持していた方は、ローカルルール講習の受講を免除いたします。
※鈴鹿サーキット走行における誓約書・承諾書ご提出は必須となります。
※未成年の方は親権者の署名・実印・実印の印鑑証明書のご提出が必要となります。

鈴鹿サーキットの走行予約可能

鈴鹿サーキットのサーキット走行

※TRMC-S ロードコース2輪ライセンスで、鈴鹿サーキットフルコースを走行いただくには、MFJ国内ライセンスもしくは、ツインリンクもてぎロードコースで180分以上の走行実績が必要となります。

目　次

P 1　ロードコース

P 3　北ショートコース

P 4　1．TRMC-S 会員規約

P 7　2．スポーツ走行の車両規定

2-1 ロードコース2輪

P 9　2-2 ロードコース4輪

P11　2-3 北ショートコース2輪

P12　2-4 北ショートコース4輪

P15　3．スポーツ走行の装備規定

P16　4．スポーツ走行の諸規則

P19　5．コースイン・ピットイン

5-1 ロードコース　フルコース

P21　5-2 ロードコース　フルコース（東ピットスタート）・東コース

P22　5-3 北ショートコース　2輪・カート・4輪フォーミュラ

P23　5-4 北ショートコース　4輪（ジムカーナ）

P24　6.【フラッグ規定・灯火信号（コーションランプ）・表示板】

【全コース共通事項】

6-1 灯火信号（コーションランプ）

P25　6-2 コースポスト・灯火信号（コーションランプの位置）

P26　6-3【ロードコース2輪】 フラッグ規定

P29　6-4【ロードコース4輪】 フラッグ規定

P31　6-5【北ショートコース　2輪/カート】 フラッグ規定

P32　6-6【北ショートコース　4輪（ジムカーナ）】 フラッグ規定

6-7【北ショートコース　4輪フォーミュラ】 フラッグ規定

P33　7．スポーツ走行における注意事項

P35　8．その他

Road Course 【ロードコース】

First Under Bridge
ファーストアンダーブリッジ

Fifth Corner
第5コーナー

Second Corner
第2コーナー

First Corner
第1コーナー

Control Tower
コントロールタワー

Main Straight
メインストレート

Start&Finish
スタート＆フィニッシュ

Paddock
パドック

Pit
ピット

Reader Tower
リーダータワー

West Short cut
西ショートカット

Victory Corner
ビクトリーコーナー

130Radius
130R

30R

130R

45R

60R

70R

30R

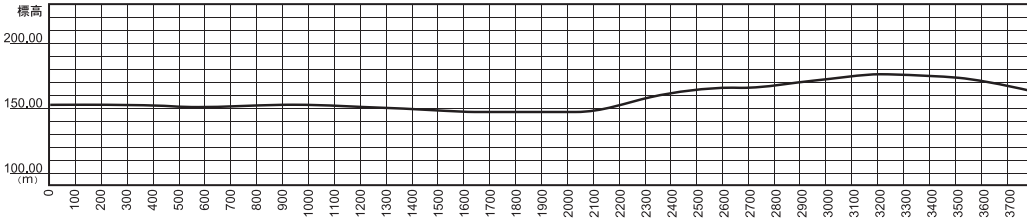
Third Corner
第3コーナー

30R

25R

N
W
E
S

ロードコース縦断図



全長距離：フルコース　4.801.379㎞
西コース　1.490.361㎞
東コース　3.422.115㎞

最大直線長：762m

幅　　員：12～15m

周回方向：時計回り

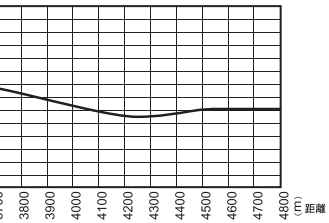
コーナー数：右8．左6

縦断勾配：4.916%～4.650%

横断勾配：2%～6%

最大高低差：30.4m

標　　高：180m



North Short Course 【北ショートコース】

Access Road
アクセスロード

Third Corner
第３コーナー

Forth Corner
第４コーナー

Leader Board
リーダーボード

Ninth Corner
第９コーナー

Control Line
コントロールライン

Tenth Corner
第10コーナー

Sixth Corner
第６コーナー

Second Corner
第２コーナー

Flag Tower
フラッグタワー

First Corner
第１コーナー

Pit / Paddock Area
ピット／パドックエリア

Pit Lane
ピットレーン

Control Tower
コントロールタワー

15.0R
14.0R
29.0R
14.0R
28.0R
14.0R
15.0R
16.0R
23.5R
10.0R
35.0R
12.0R
10.0R
Gate
Gate
Gate
Gate
Gate
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

全長距離：982.164m

最大直線長：142.280m（メインストレート）

幅　　員：8.0～14.0m

周回方向：反時計回り

縦断勾配：0.50%～1.52%

横断勾配：1.00%～3.00%

1．TRMC-S 会員規約

1-1 クラブの名称

本クラブは、「ツインリンクもてぎクラブースポーツ」と称し、略称はTRMC-Sです。

1-2 クラブの所在地

〒321-3597　栃木県芳賀郡茂木町桧山120-1
ツインリンクもてぎ　TRMC-S事務局
TEL：0285-64-0200　FAX：0285-64-0209
URL：http://www.twinring.jp/

1-3 本クラブの目的

本クラブは、「ツインリンクもてぎ」内のロードコース、北ショートコースでのスポーツ走行ならびに各種スクールおよび走行会を活動が主たる目的です。

1-4 会員区分と会員資格

コース会員区分		資　　格
ロードコース	2輪会員（16歳～）	・小型自動二輪免許以上所有
	ライドオンクラブ（18歳～）	・小型自動二輪免許以上所有
	2輪ジュニア会員（12歳～15歳）	・MFJロードレースジュニアライセンス以上所有
	4輪会員（18歳～）	下記①②のいずれかを満たしていること ①普通自動車免許所有②JAF国内競技運転許可証 Aライセンス所有
	チャレンジクラブ（18歳～）	下記①②のいずれかを満たしていること ①普通自動車免許所有②JAF国内競技運転許可証 Aライセンス所有
	フォーミュラ限定会員（16歳～17歳）※1	・JAF限定国内競技運転許可証 Aライセンス所有
北ショートコース	2輪会員（16歳～）	・原動機付自転車免許以上所有
	2輪ジュニア会員（12歳～15歳）	・MFJロードレースジュニアライセンス以上所有
	4輪ジュニアフォーミュラ限定会員（16歳～17歳）	下記①②③④のいずれかを満たしていること ①JAF限定国内競技運転許可証 Aライセンス所有 ②北ショートコース開催カートレースに参加し、3回以上タイムトライアルまで参加していること ③JAFカート国際Cライセンス以上所有 ④鈴鹿サーキットレーシングスクールカート（SRS-K）卒業生
	4輪（ジムカーナ）会員（18歳～）	・普通自動車免許所有
	カート会員（16歳～）	下記①②③のいずれかを満たしていること ①原動機付自転車免許以上所有 ②JAFカートライセンス以上所有③SLライセンス所有
	カートジュニア会員（8歳～15歳）	下記①②のいずれかを満たしていること ①JAFカートジュニアライセンス以上所有②SLライセンス所有
ピットクルー	ピットクルー会員	16歳以上

※1・・スポーツ走行のフォーミュラクラスのみ走行可能。
JAF限定国内Aの詳細はJAFモータースポーツイヤーブック参照。

1-5 ライセンス

1）ツインリンクもてぎにおいてスポーツ走行をご利用される場合は、必ずTRMC-Sライセンスカードを携帯し、係員が求めた場合はご提示ください。
2）ライセンスカードは、他人への貸与や譲渡することはできません。
不正行為があった場合にはライセンス剥奪処分となる場合があります。
3）紛失時のライセンス再発行時には所定の手続きと再発行費用（2,100円）が必要となります。
4）有効期限は所持ライセンス表記年の翌年２月末日までとなります。
例）2017年ライセンス　⇒　2018年２月末日まで有効

ライセンス更新

①ライセンス更新は任意更新と自動継続更新があります。
基本は任意更新となり、お振込みで年会費のお支払いが完了した時点で更新となります。
自動継続更新をご希望される場合は、WEBの会員情報にクレジットカード情報をご登録いただきTRMC-S事務局までお申し出ください。ご本人様より退会のお申し出が無い限り毎年自動的に更新されます。
②未成年者の方は、未成年者用《誓約書・承諾書》・親権者印鑑証明書（発行日より３ヶ月以内のもの）の提出が必要になります。
③ご都合により退会される場合は、必ず所定の退会届を提出ください。
④ライセンスの未更新期間がある場合、その中断期間にかかわらずライセンス更新の資格を有します。但し、未更新期間が４年以上ある場合のライセンス更新は講習を受講していただくことが条件となります。

1-6 会員特典

当クラブの会員は「ツインリンクもてぎ」において特典を受けることができます。特典の詳しい内容については、別紙TRMC-S会員特典のご案内、またはホームページをご確認ください。特典を受ける際には、必ずTRMC-Sライセンスカードをご提示ください。

1-7 資格の喪失

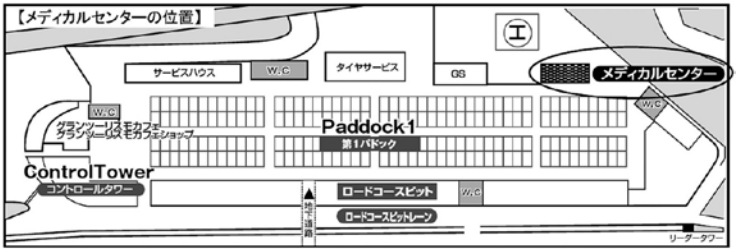
当クラブ会員は、次の事由により会員としての資格を喪失する場合があります。
1）本人から退会の申し込みがあったとき。
2）当クラブの規約・諸規則・運営方針に従っていただけないとき。
3）当クラブの名誉を汚したり、信用を失う行為があったとき。
4）キャンセル料金の滞納が著しいとき。
上記理由により、当クラブを退会もしくは除名された時点で当クラブ会員としての一切の権利を失います。また、当クラブより貸与あるいは交付されたものは、ただちに返還するものとし、納付した会費等の返還はされません。

1-8 もてぎ・鈴鹿（MS）共済会

この共済会はツインリンクもてぎならびに鈴鹿サーキットの走行会員によって構成される会員の相互扶助、およびモータースポーツの振興増進を目的に設立されています。

スポーツ走行において負傷または死亡した場合、保険金を会員に支払い、負担リスクを軽くするためのものです。当クラブ会員はこの共済会に加入することを義務とします。コース内で転倒した場合や事故等を起こした場合は、必ず負傷した当日にメディカルセンターにて診察を受けてください。当日に利用記録を残さなければ保険金の支払いは受けられません。詳細は、別紙の共済会規則をご参照ください。

※メディカルセンターは第１パドック内ガソリンスタンドの隣にあります。



1-9 走行時の健康状態

1）ライセンスを取得し、スポーツ走行にご参加いただくためには、コースならびに速度に対して、心身ともに適格な健康状態であることが必要になります。

2）持病、既往症、１年以内にコース上で転倒・クラッシュを経験している場合は、入会・更新時にメディカルチェックシートでその旨を申告してください。走行前であれば、メディカルセンターで健康状態の確認を受けてください。

3）過去にてんかんの既往歴がある方や、現在もてんかん治療中の方はご入会いただけません。

4）60歳以上の方は、年に一度ご自身で健康診断を受診いただき、心電図検査も受けてください。メディカルセンターで心電図検査を受けていただくことも可能です。

5）健康状態に不安がある場合はメディカルセンターをご利用ください。

6）ツインリンクもてぎが医師等と協議した結果、スポーツ走行に適さない健康状態にあると判断した場合、スポーツ走行に参加いただけません。

1-10 規約と諸規則の変更・廃止など

1）本規約およびツインリンクもてぎの運営・管理する諸規則は、ツインリンクもてぎの判断において変更、追加、廃止を行います。

2）本規約や規則を変更する場合は、ツインリンクもてぎ内掲示板、ホームページに公示するとともにメールマガジンなどの方法により、会員に周知します。

3）公示された変更、追加、廃止された本規約や諸規則は、全ての会員に適用されます。

2．スポーツ走行の車両規定

2-1 ロードコース2輪

1）2A・2B・2C 【レーサークラス】

レースを目的として製作されたスポーツ専用車両（ST600 ・J-GP3 ・ST250など）や一般公道用市販車をベースにレース用に改造された車両（オープン・ストックバイク）が走行できます。2A・2B・2Cのクラス分けは、ロードコース１周のタイムが基準です。

クラス	フルコース	東コース
2A	2分10秒以内の方	1分35秒以内の方
2B	2分10秒以上で 2分30秒以内の方	1分35秒以上で 1分45秒以内の方
2C	2分30秒以上の方	1分45秒以上の方

※クラス選択は自己判断となります。
※125cc未満の車両は走行いただけません。
※フレームタイプがスクーターやアンダーボーンタイプの車両は走行いただけません。

必要な車両装備

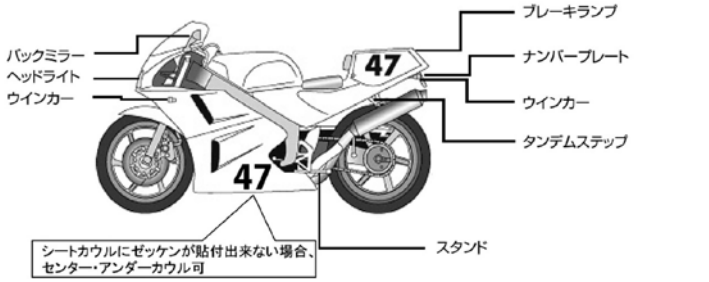
①タイヤ・ホイール
タイヤはスリップサインの出ていないものを使用ください。
バランス用ウェイトはガムテープなどで固定してください。

②ゼッケン
前面１箇所、左右側面２箇所（リアシートカウルもしくはセンター・アンダーカウル側面。貼り付けできない場合はシートカウル上部も可）の確認しやすい場所に貼り付けてください。
※視認性が低い場合は走行いただけません。
※グランツーリスモカフェショップにて販売しているゼッケン、または各自で作成したものを使用ください。

③ドレンボルト
各ドレンボルトはワイヤーロックをしてください。

④アンダーカウル
アンダーカウルを必ず取り付けてください。オイル受け形状のアンダーカウルの装着を強く推奨します。

⑤保安部品
一般公道用市販車をベースとした車両を使用している場合は、保安部品はすべて取り外してください。
※もて耐に参加可能な車種については、灯火類とも取り外し不要。



2）2N・2ROC 【登録車クラス】

一般公道の走行が許可されている、ナンバープレートがついている登録車両。
※走行日に有効な自賠責保険に加入していること。
※走行券の購入時またはコースイン前の車両確認の際に「自動車検査証」もしくは「自賠責保険証」を提示いただく場合があります。
※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行参加はいただけません。
※125cc未満の車両は走行いただけません。
※フレームタイプがスクーターやアンダーボーンタイプの車両は走行いただけません。

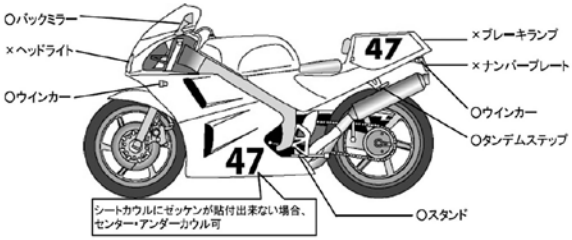
必要な車両装備

①タイヤ・ホイール
サーキット走行に対応できる溝付き公道用タイヤで、スリップサインが出ていないものを使用ください。（スリックタイヤの使用は禁止）
バランス用ウェイトはガムテープなどで固定してください。

②ゼッケン
前面１箇所、左右側面２箇所（リアシートカウルもしくはセンター・アンダーカウル側面。貼り付けできない場合はシートカウル上部も可）の確認しやすい場所に貼り付けてください。
※視認性が低い場合は走行いただけません。
※グランツーリスモカフェショップにて販売しているゼッケン、または各自で作成したものを使用ください。

③ドレンボルト
各ドレンボルトはワイヤーロックを強く推奨します。

④保安部品
ヘッドライト・ブレーキランプ・ナンバープレートの取り外しは禁止です。
ウインカー・バックミラー・スタンド・タンデムステップは取り外し可能です。
※ヘッドライト・ブレーキランプは正常に作動すること。
※転倒時の飛散防止のため、ガラスレンズにはライト点灯が確認できる程度にテーピングを施すこと。



・取り外すことが可能な部品
　ウインカー
　バックミラー
　サイド・センタースタンド
　タンデムステップ

・取り外してはいけない部品
　ナンバープレート
　ヘッドライト
　ブレーキランプ

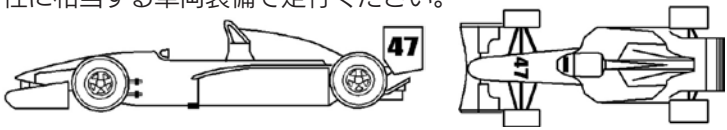
2-2 ロードコース4輪

1）4F 【フォーミュラカー】

レースを目的として製作されたオープンホイールの車両（F3、F4、S-FJなど各種フォーミュラカー）。
※スーパーセブンのレース仕様車、VITAは、4Tクラスでの走行となります。
※GC21、プロトタイプカーなど4Tに比べ速度が著しく速いとツインリンクもてぎが判断した場合、4Fでの走行となります。

必要な車両装備

①ゼッケンは、リアウイングもしくはコクピットの左右各１箇所とフロントカウル上面１箇所、計３箇所に貼り付けてください。
②原則としてJAFの定める国内競技規則に準じ、旧式の車両は現代の安全性に相当する車両装備で走行ください。

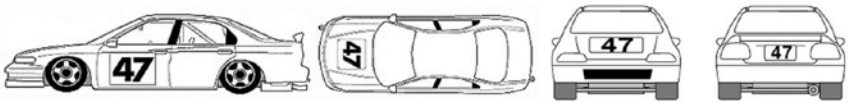


2）4T 【ツーリングクラス】

市販車をベースに、レース用に改造されたレース専用車両のクラス（ナンバープレートなし）です（GT・N1・各種ワンメイク車両など）。
※スーパーセブンのレース仕様車やVITAの走行クラスは、4Tクラスでの走行です。
※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両や軽自動車は走行いただけません。
※一般的にサーキット走行に向いていない車両での走行を予定されているお客様は、事前にTRMC-S事務局までお問い合わせください。

必要な車両装備

①４点式以上のシートベルトとし、５点式以上のシートベルトを推奨。サーキット走行に適したシート
②４点式以上のロールケージ（オープンボディの車両は６点式以上）
③競技用牽引フック（前後２箇所）※純正牽引フックは不可
④消火器
⑤キルスイッチ
⑥ボンネットピン
⑦ウィンドウネット（運転席側の窓ガラスを開けて走る場合）
⑧ゼッケンは車両の左右側面とボンネットおよび後方から確認できるリア部分の４箇所に貼り付けてください。
※スーパーセブンのレース仕様車やVITAは、レース仕様の車両装備を備えていること。



外さなければならない車両装備

①前後ナンバープレート
②フロントウィンドウの自動車検査ステッカー（車検ステッカー）、定期点検ステッカー

3）4N・4CC 【登録車クラス】

陸運局の車両検査に合格し、一般公道が走行できる登録車両（ナンバープレートがついている）。

※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両や軽自動車は走行いただけません。

※走行日に車検有効期限が切れていないこと。

※走行中は運転席側の窓を閉めていること。
（換気のために2～3センチ開けることは可能です。車外に手が出ないこと。）

※冷却のためにフロントナンバーのみ走行時の取り外しは可能です。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行参加いただけません。

必要な車両装備

①シーベルトは車両に標準装備されている３点式以上のシートベルトとし、４点式以上のシートベルトを推奨します。

②ヘッドライト・ブレーキランプ・ウインカーが正常に作動すること。

③牽引フックは必ず取り付けてください。
※車載牽引フックは事前に取り付けて走行してください。
※脱着可能なタイプの牽引フックはフロントに取り付けてください。
※スポーツ走行時のみJAF規定に準ずる競技用牽引フックの取り付けを推奨します。

④ゼッケンは車両の左右側面に貼り付けてください。

⑤タイヤはスリックタイヤ禁止となります。一般公道で使用できスリップサインの出ていないものを使用ください。ホイールキャップ（センターキャップ含む）の付いているものは外してください。また、バランスウェイトはガムテープ等で固定してください。

⑥クローズドボディの車両は、ロールケージ・ロールバーの装着を推奨します。
オープンボディの車両は、４点式以上のロールケージ・ロールバー装着が義務となります。（後方４点も可）
（オープンボディとは、屋根の一部または全てが外れたり収納できる車両）
※タルガトップやTバールーフなど、ルーフを取り外したあとに骨組みが残る車両については、ロールケージ・ロールバー装着を強く推奨します。
※ハードトップのみでロールケージ・ロールバーの装着がない車両は走行いただけません。

ロールケージ・ロールバーについて

車両が衝突または横転した場合に、室内の大きな変形を防止するために構成されたパイプで、継ぎ手および取り付け部からなるフレーム構造です。
【例】

６点式

**安全の観点から４点式のロールバーは、今後ご利用出来なくなる可能性がございます。
これからロールケージの装備を考えられている場合６点式以上のロールケージ装備を推奨いたします。**

※ヘルメットが外に出ない構造としてください。
※ドライバーの体が当たるような部分は必ず保護パットを取り付けてください。

詳しくは、JAF国内競技車両規則を参照ください。

2-3 北ショートコース2輪

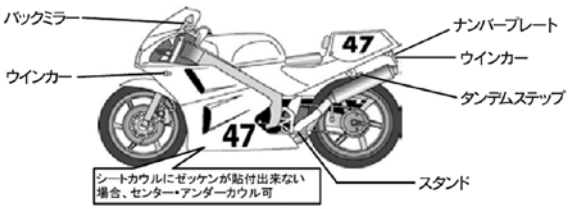
1）2SE・2SB・2R・2T 【2輪】

クラス分け

略　称	ク　ラ　ス
2SB	【ビギナークラス】 排気量50cc以上200cc未満 サーキット走行経験が少なく、50秒/1Lapに届かない方
2SE	【エキスパートクラス】 排気量50cc以上200cc未満 過去1年間でレース経験があり、50秒/1Lapを上回る方
2SB/E	ビギナークラス・エキスパートクラスの混走
2R/T	排気量200cc以上のロードスポーツタイプ車両および、 排気量200cc以上のオフロードタイプ車両の混走

必要な車両装備

①ゼッケンは左右側面２箇所の確認しやすい位置に貼り付けてください。
②一般公道用市販車をベースにする場合、保安部品の取り外しを推奨します。保安部品が取り外せない場合は、転倒時の飛散防止のためテーピングを施すこと。



・取り外しを推奨する部品
　ナンバープレート
　ウインカー
　バックミラー
　サイド・センタースタンド
　タンデムステップ

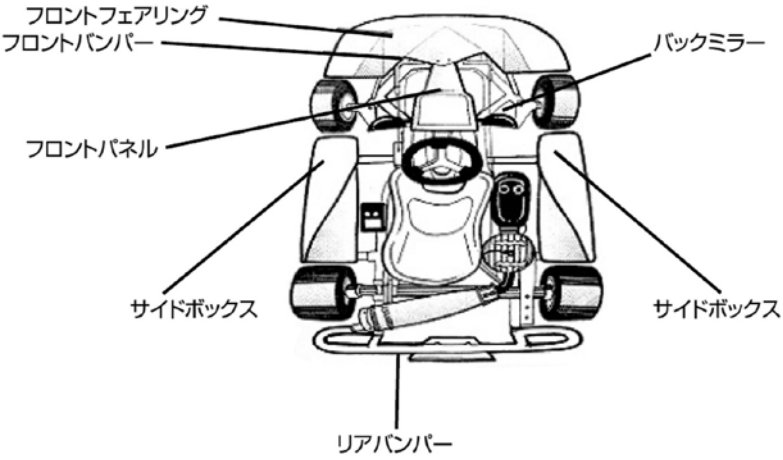
※スーパーカブやスクーター等、ニーグリップができないアンダーボーンタイプのフレームの車両の走行はできません。

2-4 北ショートコース4輪

1）4KR 【カート】

必要な車両装備

①フロントフェアリング・リアバンパー・フロントパネル・フロントバンパー・サイドボックスを必ず取り付けてください。
②ゼッケンは、フロントパネル・リアバンパー・サイドボックス左右側面の４箇所に貼り付けてください。
③番号は自由ですが貼付箇所のゼッケン番号全てを統一してください。
④その他は原則としてJAF国内カート競技車両規則に準じます。
⑤100cc未満の車両は走行いただけません。



2）GYM 【4輪（ジムカーナ）】

登録車両

陸運局の車両検査に合格し、一般公道を走行できる登録車両（ナンバープレートがついている）。

※GYMクラスは1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両、また、サーキット走行にふさわしくない車両は走行いただけません。

※走行日に車検が有効であること。

※走行中は運転席側の窓を閉めてください。
（換気のために2～3センチ開けることは可能です。車外に手が出ないこと。）

※冷却のためにフロントナンバーのみ走行時の取り外しが可能です。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行参加はできません。

ジムカーナ競技専用車両

スピードSC車両・スピードD車両は、当該年度の該当するJAF国内競技車両規則に適合したものです。

必要な車両装備

①シーベルトは車両に標準装備されている３点式以上のシートベルトとし、４点式以上のシートベルトを推奨します。

②ヘッドライト・ブレーキランプ・ウインカーが正常に作動すること。

③牽引フックが取り付いていない車両は走行いただけません。

※車載牽引フックは事前に取り付けて走行してください。

※脱着可能なタイプの牽引フックはフロントに取り付けてください。

※スポーツ走行時のみJAF規定に準ずる競技用牽引フックの取り付けを推奨します。

④タイヤはスリックタイヤ禁止となります。一般公道で使用できスリップサインの出ていないものをご使用ください。
ホイールキャップ（センターキャップ含む）の付いているものは外してください。また、バランスウェイトはガムテープで固定してください。

⑤クローズドボディの車両についてはロールケージの装着を推奨します。
オープンボディの車両については、４点式以上のロールケージ装着が義務となります。
（オープンボディとは、屋根の一部または全てが外れたり収納できる車両）

※タルガトップやTバールーフなど、ルーフを取り外したあとに骨組みが残る車両については、ロールケージ装着を強く推奨します。

※ハードトップのみでロールケージの装着がない車両は走行いただけません。

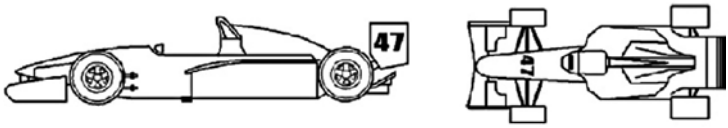
3）4FS 【フォーミュラカー】

レースを目的として製作された車両（F4、S-FJをはじめとする各種フォーミュラカー）。

必要な車両装備

①ゼッケンは、車体側面の左右各１箇所とフロントカウル上面１箇所、計３箇所に貼り付けてください。

②原則としてJAFの定める国内競技規則に準じ、旧式の車両は現代車両の安全性に相当する車両装備でご走行ください。



3．スポーツ走行の装備規定

3-1 ライダー・ドライバー装備

安全にご走行いただくため、装備規定で定められた装備をご使用ください。

	2　輪	4　輪
ヘルメット	**【全クラス共通】** MFJ公認のフルフェイス型 ※ヘルメットリムーバーの使用を強く推奨する。 ※ヘルメット及び装備品にはウェアラブルカメラの装着はできません。	**【4F・4KR・4FS】** フルフェイス型 **【4T・4N・4CC・GYM】** フルフェイス型を基本とするがオープンフェイス型の使用も可。 **【4KR】** ヘルメット及び装備品にはウェアラブルカメラの装着はできません。 ※FHR（HANS）システムの使用が可能であれば、使用を強く推奨する。
スーツ	**【全クラス共通】** MFJ公認のもの（2ピースも含む）で革製、もしくはそれと同等の強度を有する素材のものに限る。 ※脊椎パットは必ず装着。 チェスト（胸部）ガード、２輪用エアバッグの使用を強く推奨する。	**【4F・4T・4FS】** 耐火性・不燃性に優れたレーシングスーツ。（FIA規格に合致したものを推奨。） **【4N・4CC・GYM】** 長袖、長ズボンを着用。 ※耐火性・不燃性に優れたレーシングスーツの着用を強く推奨する。 **【4KR】** カート用レーシングスーツ。 **【全クラス共通】** アンダーウェアは化繊地を避け、ウール地や絹地とする。
グローブ	**【全クラス共通】** 革製、もしくは革と同等の強度を有するグローブ。（着用時、肌が露出しないもの。）	**【全クラス共通】** 耐火性・不燃性のレーシンググローブ。（着用時、肌が露出しないもの。）
シューズ	**【全クラス共通】** 革製、もしくは革と同等の強度を有するもので、編み上げ用金具製留め具のないフィットするもの。	**【全クラス共通】** 耐火性・不燃性のレーシングシューズ。ただし、4N・4CC・GYMクラスはスニーカーの使用も可とする。
その他	**【全クラス共通】** マウスピースの使用を推奨する。	

※ヘルメットリムーバー
頸椎に負荷を加えることなくヘルメットを脱がすことを目的とした緊急時脱帽システムです。

※２輪用エアバッグ
転倒時に頸椎を保護することを重視したエアバッグです。

※FHR（HANS）システム
シートベルトで固定したサポーターと、ヘルメットをベルトでつなぎ衝撃から首を保護するシステムです。

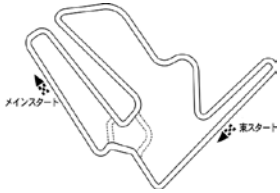
4．スポーツ走行の諸規則

4-1 スポーツ走行

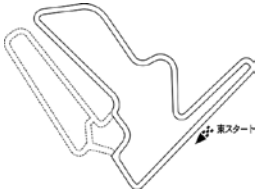
スポーツ走行とは、練習走行や趣味的な高速走行をお楽しみいただくための走行です。
安全にご走行いただくために、車両規定やマナーを遵守して走行してください。

4-2 スポーツ走行料金

■ロードコース　（フルコース約4.8km / 東コース約3.5km）



フルコース



東コース

区　　分	走行時間	料金	備　　考
2A・2B・2C・2N・2ROC	30分	3,300円	ロードコースはフルコース約4.8km、東コース約3.5kmとなりますが、共に同一の走行時間・料金となります。
	20分	2,200円	
4F・4T・4N・4CC	30分	6,500円	
	20分	4,400円	

■北ショートコース　（フルコース約982m）

フルコース

区　　分	走行時間	料金	備　　考
2SB・2SE・2R/T	30分	1,100円	
4KR	半日	5,400円	参加受付台数が多い場合には『クラス分け』を行ないます。 その際の料金割引、返金等はございません。
	1日	8,700円	
GYM	半日	3,100円	各走行開始前30分間が慣熟歩行の時間となります。 コースの設定に関しましては当日の走行前に発表いたします。
	1日	6,200円	
4FS	30分	4,400円	

4-3 走行定員

	区　分	コース	定　員
ロードコース	2A・2B・2C・2N・2ROC	フ　ル	62台
		東	45台
	4F・4T・4N・4CC	フ　ル	50台
		東	38台
北ショートコース	2SB・2SE	フ　ル	35台
	2R・2T	フ　ル	25台
	4FS	フ　ル	5台
		外　周	4台
	GYM		45台

ピット数

	コース	ピット数
ロードコース	フ　ル	45
	東	33
北ショートコース		16

4-4 スポーツ走行予約

ツインリンクもてぎホームページより事前予約ができます。
詳細は、別紙「スポーツ走行予約マニュアル」を確認ください。
※予約が定員に達した場合、走行券はご購入いただけません。（4-3参照）
※キャンセルされた場合には、キャンセル料が発生する場合がございます。

4-5 走行券の購入方法

走行券の購入にはライセンスカードの提示が必要となります。
走行される各コースの販売所にて走行券を購入ください。

走行コース	販売所
ロードフルコース	メインコントロールタワー　1F受付
ロード東コース（東ピットスタートフルコース）	東コントロールタワー　1F受付
北ショートコース	北コースコントロールタワー 2F受付

※会員同士による走行券の売買はできません。
※１台の車両を複数の会員で使用し走行いただくことも可能です（相乗り制度）。
　相乗りの際は、走行される方全員ライセンスカードの提示が必要です。走行料金は、使用される車両台数分の料金となります。

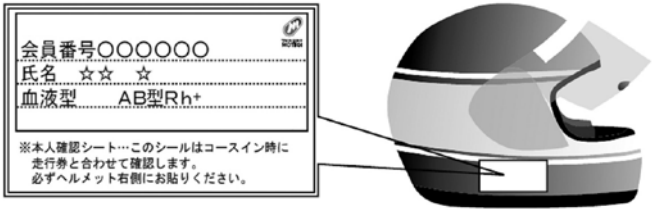
4-6 走行券の貼付位置

ご購入された走行券は、指定場所に貼付して走行ください。
※コースインの際に走行券確認を行っております。
　走行券を貼付していない方は、走行いただけません。

車　　種	貼付場所
２輪	ガソリンタンクの右上部
４輪（4N・4CC・4T・GYM）	フロントウインドウの右上部
フォーミュラ（4F）	ボディ右側のコックピット周辺
カート	フロントパネル（ゼッケンが隠れない場所）

4-7 本人確認シート

転倒・クラッシュの際、迅速に本人確認を行うため、必ず貼り付けてください。
会員番号、氏名、血液型をご記入の上、ヘルメット右側にお貼りください。
※本人確認シートは、各販売所にて無料配布しています。



4-8 走行前ブリーフィング（ロードコース２輪・北ショートコース２輪）

1）当日のコース状況や最近の事故事例などを、走行する皆様にお知らせし、スポーツ走行を安全にお楽しみいただくためのものです。
2）スポーツ走行開始に先立ちブリーフィングが設定されているクラスは、積極的に参加ください。

4-9 サーキットアドバイザー（ロードコース２輪）

1）土・日・祝日は、サーキットアドバイザーが来場予定です。
2）安全に走行するにはどのように改善すればよいのか、アドバイザーが説明いたします。
3）走行が危険だと判断した場合には、アドバイザーから注意をさせていただく場合があります。

4-10 冬季期間中の安全対策（ロードコース２輪）

1）冬季期間中（11月～３月）、コースイン１周目の転倒・事故防止のため、先導付走行を設ける場合があります。
2）先導付走行が設定された場合は、コースおよび車両の確認、慣熟のために積極的に参加ください。

5．コースイン・ピットイン

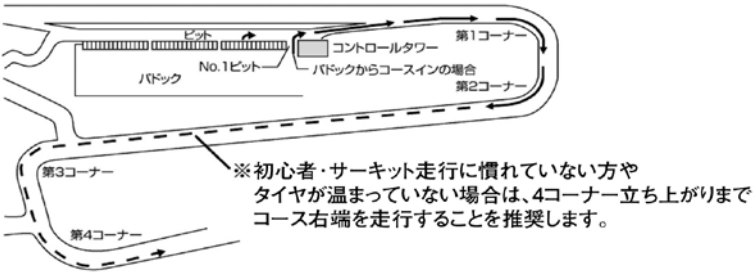
5-1 ロードコース　フルコース

1）コースイン

各ピットからピットレーンを通過しコースインすることができます。
（パドックからコースインする場合、コントロールタワーと１番ピットの間がコースイン、パドックインのゲートになります。）

①【２輪・４輪】

第２コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端を走行してください。
また、レコードラインに合流する際は後方の安全確認を必ず行なってください。



②【コースインチェック】

ピットレーン出口において、係員の指示に従って１台ずつ車両と運転者の装備確認を受けてください。その際に係員が走行券と本人確認シートをチェックします。

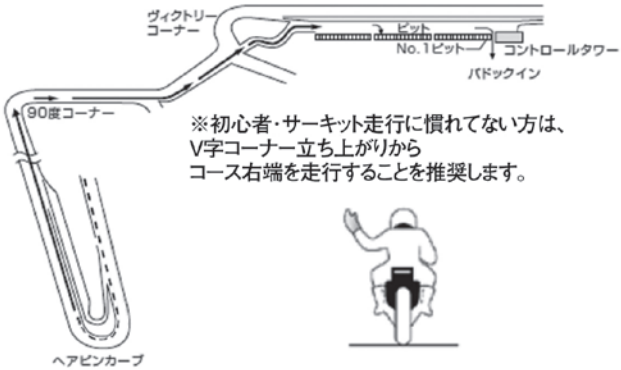
※走行に不適切と判断された場合、走行いただけません。また、その場合の走行料金の払い戻しはいたしません。

2）ピットイン

【2輪】

①ピットインする際は、ヘアピンカーブからコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。

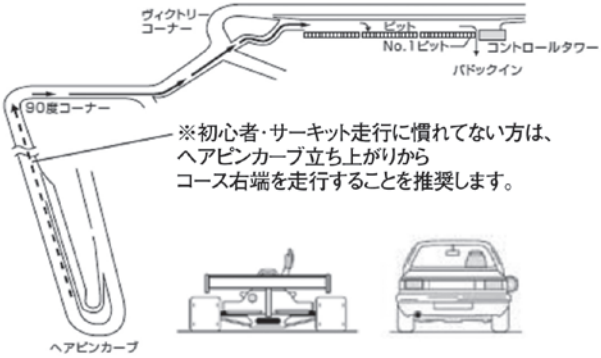
②ピットレーンでは制限速度（60km/h以下）を厳守し、各使用ピット・パドックに戻ってください。



【4輪】

①ピットインする際は、90度コーナー立ち上がりからコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。

②ピットレーンでは制限速度（60km/h以下）を厳守し、各使用ピット・パドックに戻ってください。

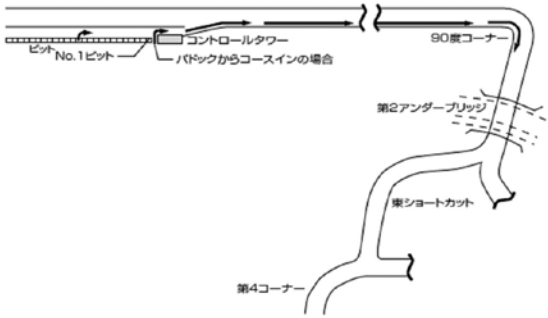


5-2 ロードコース　フルコース（東ピットスタート）・東コース

1）コースイン

各ピットからピットレーンを通過しコースインすることができます。
（パドックからコースインする場合、１番ピットとコントロールタワーの間がコースイン、パドックインのゲートになります。）

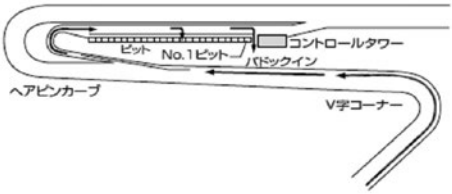
①90度コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端を走行してください。
また、レコードラインに合流する際は後方の安全確認を必ず行なってください。



②【コースインチェック】
ピットレーン出口において、係員の指示に従って１台ずつ車両と運転者の装備点検を受けてください。その際に係員が走行券と本人確認シートをチェックいたします。
※走行に不適切と判断された場合、走行いただけません。また、その場合の走行料金の払い戻しはいたしません。

2）ピットイン

【2輪・４輪】
①ピットインする際は、V字コーナー手前からコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。
②ピットレーンでは制限速度（60km/h以下）を厳守し、各使用ピット・パドックに戻ってください。



5-3 北ショートコース　2輪・カート・4輪フォーミュラ

1）コースイン

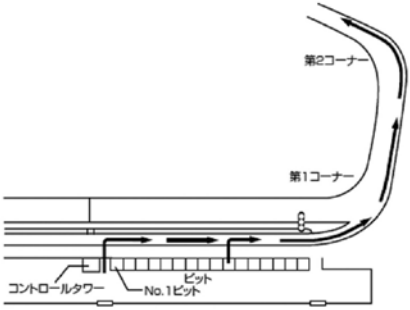
各ピットからピットレーンを通過しコースインすることができます。
（パドックからコースインする場合、コントロールタワーと１番ピットの間がコースイン、パドックインのゲートになります。）

①係員の指示に従いコースインしてください。（パドックからコースインの場合は、１番ピットとコントロールタワーの間がコースイン、パドックインのゲートになります）。
※走行前に走行券・本人確認シート・車両・装備品の確認をさせていただきます。
※走行に不適切と判断された場合、走行いただけません。また、その場合の走行料金の払い戻しはいたしません。

②コースインする際は、走行車両によく分かるようにコースインサイン（ウインカー点滅もしくは、手を挙げる）を出してください。

③ピットレーンは必ず徐行し、ピットクルー等に十分注意して走行してください。

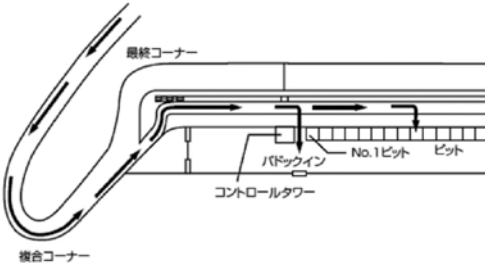
④第２コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端ラインを走行してください。また後方の安全確認を必ず行い、走行ラインに合流してください。



2）ピットイン

①ピットインする際は、複合コーナー（第10コーナー）手前から後続車によく分かるようにピットインサイン（ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら、コース右端を走行してください。

②ピットレーンは徐行しながら、各使用ピット、または１番ピット横からパドックに入ってください。



5-4 北ショートコース　4輪（ジムカーナ）

北ショートコース４輪（ジムカーナ）走行は１台ずつコースインし、１周後ピットインするジムカーナ形式の走行です。

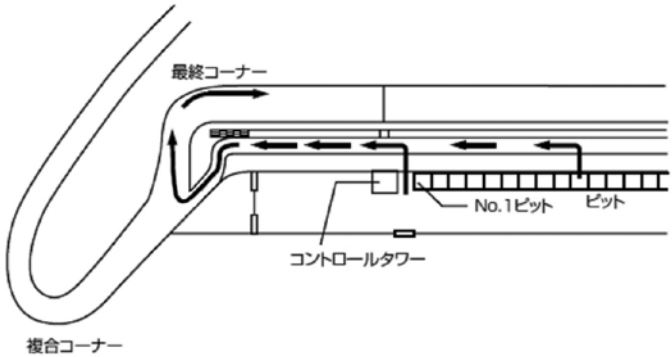
1）コースイン

①各ピットからピットレーンを逆走し、最終コーナー側の係員または信号灯の指示に従って１台ずつコースインしてください。（パドックからコースインする場合は、１番ピットとコントロールタワーの間がコースインのゲートになります。）

※走行が不適切と判断された場合、走行いただけません。また、その場合の走行料金の払い戻しはいたしません。

②ピットレーンは必ず徐行し、ピットクルー等に十分注意して走行してください。

③１台ずつの走行となりますので、係員の指示があるまでピットロード逆走の向きでピットレーン最終コーナー側スタート地点にてお待ちください。

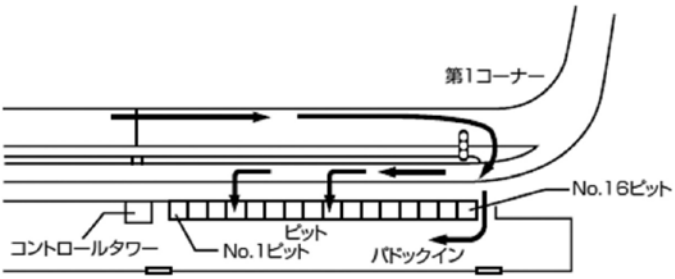


2）ピットイン

①コースを１周走行後、第１コーナー方面のピットレーン出口をUターンする形にてピットインしてください。

②ピットレーンでは逆走の状態で徐行しながら各使用ピット、または16番ピット横からパドックに入ってください。

※ピットレーンの順走は禁止。



6.【フラッグ規定・灯火信号（コーションランプ）・表示板】【全コース共通事項】

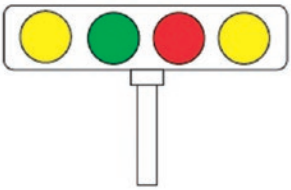
レーシングコースでの走行は、コース内の安全性と秩序のために、フラッグ・灯火信号・表示板を使用しています。無視、見落とし、認識不足は重大な事故にもつながるため、健全なるスポーツマンとしての認識と自覚を持ち、規定を遵守して走行ください。
フラッグ・灯火信号・表示板の種類や意味、表示方法等については日本自動車連盟（JAF）および日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）規定に準拠しています。フラッグ・灯火信号は、瞬間的・暫時的・恒久的に表示され、また表示場所は局地的、移動的に表されることをあらかじめご承知おきください。
本テキストはスポーツ走行用として作成しておりますので、JAF・MFJとフラッグの意味が多少異なることをあらかじめご理解ください。

ロードコーススポーツ走行時のトラブルの際、コースポストでは基本的な対応として
①コーションランプの点灯⇒②管制室（コントロールタワー）への連絡⇒③旗の順序で対応しています。

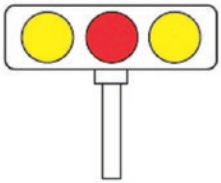
6-1 灯火信号（コーションランプ）

灯火信号は、主要コーナーに設置され黄旗・赤旗・緑旗表示と同じ意味で表示をします。

【ロードコース】



【北ショートコース】

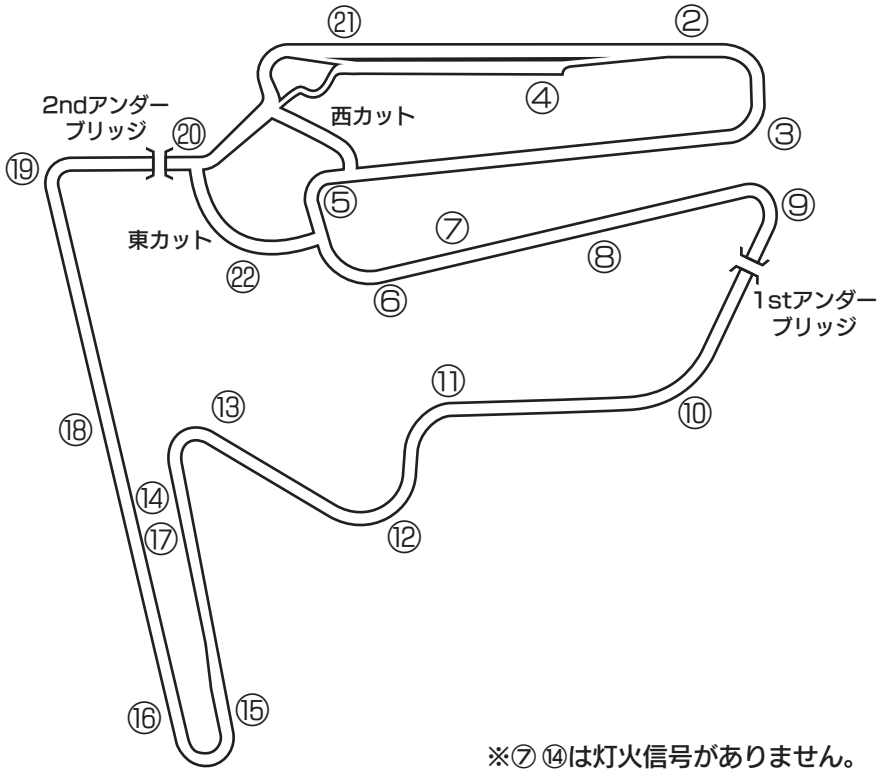


灯火信号の灯火意味

●黄　灯　１灯が点滅の時・・・・・黄旗、１本の振動
　　２灯が点滅の時・・・・・黄旗、２本の振動
●赤　灯・・・・・・・・・・・・・・赤旗表示
●緑　灯・・・・・・・・・・・・・・緑旗表示
ただし、スポーツ走行時には点滅灯と旗が同時に表示されない場合があります。

6-2 コースポスト・灯火信号（コーションランプ）の位置

ロードコース



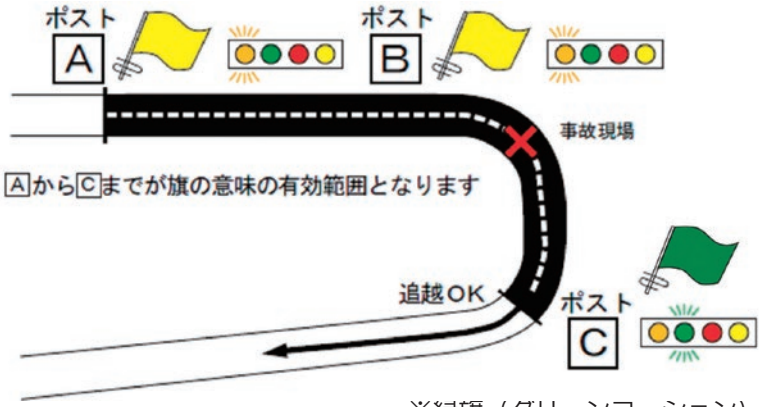
※⑦ ⑭は灯火信号がありません。

北ショートコース

6-3【ロードコース2輪】 フラッグ規定

●黄　旗 	**１本の振動表示** その先に、トラブル地点あり　危険。 場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。 　また、コース脇にてストップした車両の撤去作業中にも表示されます。 **２本の振動表示** マシンが走行ライン上に残ってしまった場合など、より危険な状況の場合表示。十分に注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。

例：スポーツ走行時にトラブルが発生した場合の基本的な信号旗



※緑旗（グリーンコーション）で黄旗区間解除

●赤　旗 	**振動表示** 重大な事故発生。 全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。 走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度で走行し、ピットインしてください。 また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。

●オイル旗 	**振動表示** オイル・砂利等により路面が滑りやすいことを告知。 またはコース上に落下物がある際にも表示します。 注意して走行してください。 表示は、２～３周の間のみになります。
●緑　旗 	**振動表示** コースイン１周目にポスト員が待機している所から不動表示。１周目は確認しながら慣熟走行をしてください。 黄旗区間解除
●白　旗 	**振動表示** コース上に緊急車両（救急車、消火車、マーシャルカー等）が入って走行中であることを告知。 注意して走行してください。走行車両同士は追い越し禁止です。緊急車両を追い越した時点から走行車両同士は追い越しが可能です。
●青　旗 	**振動表示** より速い車両、あるいは複数の車両が追い越そうとしていることを告知。 ※進路を急に変えないでください。 ※追い越される側が、相手の存在と位置を既に知っているとポスト員が判断した場合は、青旗はあえて表示しない時もあります。
●白黒斜め２分割 	**不動表示** 前方にスロー走行車両があることを告知。 **振動表示** スロー走行車両とラインがクロスする可能性があることを告知。
●レッドクロス 	**振動表示** コース内で雨が降り始めていることを告知。

●レッドクロス＋オイル旗

振動表示
雨の影響により路面が滑りやすいことを告知。

●黒　旗

振動表示
車両の番号と共に表示。
表示された番号の車両は次の周回時にピットインしスタッフの指示に従ってください。

●オレンジディスク旗

振動表示
車両の番号と共に表示。
車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にライダーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。
フラッグを確認したら、ただちにグリーン等の安全な場所に車両を止め、安全を確認後、運転者はガードレール外側に避難してください。

●チェッカーフラッグ

振動表示
スポーツ走行終了の合図。
チェッカーフラッグを受けた後はコースを１周してピットインしてください。追越禁止です。
※この時、全コース内ポストでは、チェッカーフラッグを受けた最初の車両から、黄旗を不動表示します。

表示板

コントロールラインにて黒旗/オレンジディスクと合わせて表示。
当該ゼッケンの車両は、ピットインおよび、場合によっては、安全な場所に停車しなければなりません。

6-4【ロードコース４輪】 フラッグ規定

●黄　旗	**１本の振動表示** その先に、トラブル地点あり　危険。 場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。 　また、コース脇にてストップした車両の撤去作業中にも表示されます。 **２本の振動表示** マシンが走行ライン上に残ってしまった場合など、より危険な状況の場合表示。十分に注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。
例：スポーツ走行時にトラブルが発生した場合の基本的な信号旗 ※緑旗（グリーンコーション）で黄旗区間解除	
●赤　旗	**振動表示** 重大な事故発生。 全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。 走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度で走行し、ピットインしてください。 また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。
●オイル旗	**不動表示** オイル・砂利等により路面が滑りやすいことを告知。 またはコース上に落下物がある際にも表示します。注意して走行してください。 表示は、２～３周の間のみになります。

●緑　旗	**不動表示／振動表示** コースイン１周目にポスト員が待機している所から表示。 １周目は確認しながら慣熟走行をしてください。 黄旗区間解除
●白　旗	**振動表示** レーシングスピードで走行できない（スロー走行）車両が前方に走行していることを告知。緊急車両も含む。 緊急車両および、スタッフが入って作業中であることを告知。 車両回収中に黄旗と併用することがあります。
●青　旗	**振動表示** より速い車両、あるいは複数の車両が追い越そうとしていることを告知。 ※進路を急に変えないでください。 ※追い越される側が、相手の存在と位置を既に知っているとポスト員が判断した場合は、青旗はあえて表示しない時もあります。
●黒　旗	**不動表示** 車両の番号と共に表示。 表示された番号の車両は次の周回時にピットインしスタッフの指示に従ってください。
●オレンジディスク旗	**不動表示** 車両の番号と共に表示。 車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にドライバーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。 表示された番号の車両は次の周回時にピットインしてください。 危険な場合は、ただちにグリーン等の安全な場所に車両を止め、安全を確認後、運転者はガードレール外側に避難してください。
●チェッカーフラッグ	**振動表示** スポーツ走行終了の合図。 チェッカーフラッグを受けた後はコースを１周してピットインしてください。追越禁止です。 ※この時、全コース内ポストでは、チェッカーフラッグを受けた最初の車両から、黄旗を不動表示します。

6-5【北ショートコース　2輪/カート】 フラッグ規定

●黄　旗 	**１本の振動表示** その先に、トラブル地点あり　危険。 場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。 　また、コース脇にてストップした車両の撤去作業中にも表示されます。 **２本の振動表示** マシンが走行ライン上に残ってしまった場合など、より危険な状況の場合表示。十分に注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。
●赤　旗 	**振動表示** 重大な事故発生。 全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。 走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度でピットへ戻ってください。 また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。車両回収のため走行を中断することがあります。
●黒　旗 	**２輪振動表示／カート不動表示** 車両の番号と共に表示。 表示された番号の車両は次の周回時にピットインしスタッフの指示に従ってください。 ※ボードを使用せず、走行者に指差しで指示する場合があります。
●オレンジディスク旗 	**２輪振動表示／カート不動表示** 車両の番号と共に表示。 車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にドライバー・ライダーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。 フラッグを確認したら、ただちにグリーン等の安全な場所に入り車両と共にガードレールの外へ退避してください。 ※ボードを使用せず、走行者に指差しで指示する場合があります。
●チェッカーフラッグ 	**振動表示** スポーツ走行終了の合図。 チェッカーフラッグを受けた後はコースを１周してピットインしてください。追越禁止です。

6-6【北ショートコース　4輪（ジムカーナ）】 フラッグ規定

●赤　旗	**振動表示** 前車がスピンまたは、コースがクリアでない場合に提示します。 不可効力により、計測ができなかった車両はスタート地点までお戻りください。
●国　旗	競技スタートを表します。 国旗が振られたら、スタートしてください。 最終コーナーをイン側（右側）から立ち上がりメインストレートを通過してください。 スポーツ走行時には信号灯にて代用する場合がございます。

6-7【北ショートコース　4輪フォーミュラ】 フラッグ規定

●黄　旗	**１本の振動表示** その先に、トラブル地点あり　危険。 場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。追越禁止です。
●赤　旗	**振動表示** 重大な事故発生。 全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。 走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度でピットへ戻ってください。 また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。車両回収のため走行を中断することがあります。
●青　旗	**振動表示** より速い車両、あるいは複数の車両が追い越そうとしていることを告知。 ※進路を急に変えないでください。 ※追い越される側が、相手の存在と位置を既に知っているとポスト員が判断した場合は、青旗はあえて表示しない時もあります。
●チェッカーフラッグ	**振動表示** スポーツ走行終了の合図。 チェッカーフラッグを受けた後はコースを１周してピットインしてください。追越禁止です。

7．スポーツ走行における注意事項

7-1 ピット・パドックでは

1）ツインリンクもてぎのパドックを含め全敷地内の制限速度は30km/hです。
歩行者などに十分注意して移動してください。

2）パドック内含め敷地内においてブレーキングテストやウォーミングアップ走行はご遠慮ください。

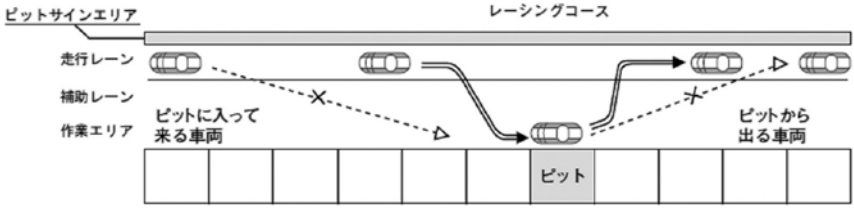
3）ピット使用の間は、ピット内、ピット前の整理整頓に気を配り、使用後は必ず清掃を済ませ、消灯し、シャッターを閉めてください。

4）廃タイヤ、廃棄物は必ずお持ち帰りください。
（場合によっては除名等の対象になることがあります。）

5）ピット内およびピット周辺は火気厳禁です。喫煙は指定された場所でお願いします。

6）廃油は指定された廃油口、廃油缶に入れてください。
（ガソリン等は火災の原因となるため廃油口に絶対入れないでください）

7）ピットイン・ピットアウトする際は、補助レーンおよび作業エリアを最短距離で通過してください。
（点線部のようなラインでのピットイン・ピットアウトは禁止します）



8）ピットから出る時はピットに入ってくる車両に優先権があることを認識し、後方の安全をよく確認後、ピットレーンから出てください。

9）晴天時・雨天時ともにピット前（ピットレーン・ピットサインエリア）では安全のため、傘の使用はできません。

10）使用するサインボードの大きさは100cm×60cmの長方形を超えないものを使用してください。

11）TRMC-S・SMSC会員以外の方がピット前（ピットレーン・ピットサインエリア）に出る場合は、必ずMS共済会に暫定入会を行い、暫定会員証をつけてください。（1名1日・・・500円）

12）ピット前（ピットレーン・ピットサインエリア）には、16歳未満の方（TRMC-Sスポーツ走行会員除く）およびサンダル等かかとがない履物の方は出ることはできません。

7-2 コース内では

1）走行中、後続車に追越させる時は、余裕があれば手を挙げる等の合図を出してください。

2）レーシングコースは、ピットレーンも含めいかなる場合も逆走、ショートカット等、規定外の走路を走行することは禁止です。
（北ショートコースのジムカーナは除きます。）

3）初走行日や慣らし走行等の理由によりレーシングスピードで走行できない場合は、合図を出しながら後続車に注意してコースの右側を走行してください。

4）スポーツ走行中、やむを得ない事情でコース途中にストップする場合は、できる限り安全性の高い場所を選んでガードレール脇に車両を停止させ、ドライバー・ライダーは、すぐにガードレールの外側へ後続車に注意しながら避難してください。
※ガードレールの外へ出るまではヘルメットを脱がないでください。

5）コースアウトした車両が再びコースに復帰する時は、周囲を確認しながら砂利、泥をコース上に出さないようにコースサイドを走行し、後続の車両に注意し安全な地点から復帰してください。コース復帰の際にはコース右側をスロー走行し、必ずその周にピットインして車両の状態を確認してください。

6）スポーツ走行中、コース内（セーフティゾーン含む）での車両修理作業は禁止です。車両が走行できなくなった場合、ドライバー・ライダーはガードレールの外側へ避難し、その場でレッカー車を待ってください。

7）ピットクルー・チーム関係者によるコース内への進入は禁止です。車両の回収はスタッフが行います。

8）コースサイドにあるサービスロードは、緊急車両の走行路です。トラブル等でストップした車両をサービスロード内に停止させることはできますが、走行することはできません。
※北ショートコースにはサービスロードはありません。

9）車両回収中の車両破損については責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

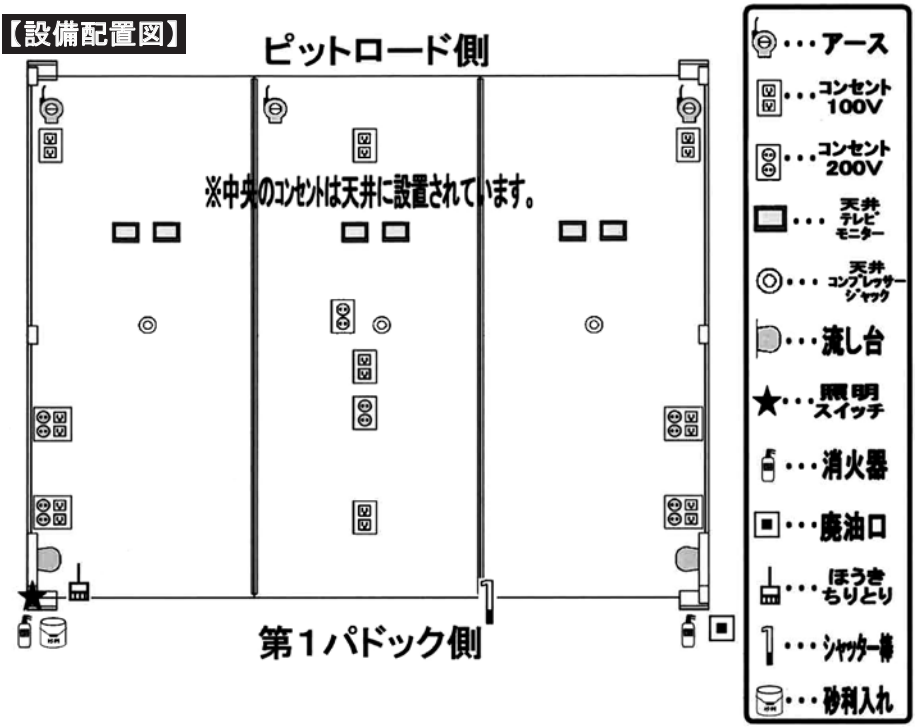
10）サーキット内の施設などを故意に破損した場合は補修費をご負担いただく場合があります。

8．その他

1）コース内での接触（走行車同士）、クラッシュはともに各自の自己責任となります。
2）基本的にコース内では、スピードの速い車（ライダー・ドライバー）が遅い車（ライダー・ドライバー）に配慮するよう心がけてください。
3）２輪スポーツ走行にて慣らし走行をされる方は、ラップタイムによりクラス区分が分かれていますので、速度に合ったクラスで走行してください。
4）２輪スポーツ走行にて慣らし走行をされる方、サーキット走行経験が少ない方にはビブゼッケンをお渡ししますので、受付にてお申し出ください。
5）スポーツ走行では、同乗走行できません。
6）スポーツ走行に参加される方は１人ではなく、付き添いの方とともにご来場ください。
7）スポーツ走行時には、健康保険証（コピーでも可）を必ず持参ください。
8）走行前には必ず車両の整備を行い、安全確認点検を実施してください。（特にオイル・水・ブレーキ回り・チェーン・タイヤの空気圧等）
9）場内を移動する時は必ず４輪はシートベルトを締め、２輪はヘルメットを被ってください。
10）ピットおよびパドックを利用いただく際はお客様同士、譲り合って使用ください。（場所取り・占有はご遠慮ください）
11）ライダー・ドライバーは、自己のピットクルーの行動に責任を持ち、危険な行動や場所に立ち入らないよう指導してください。
12）ホテル等の定められた場所以外での宿泊はご遠慮ください。
13）パドックへの、ペットの入場は禁止となります。
14）スポーツ走行および車両に関すること、その他ご不明な点はTRMC-S事務局までお問い合わせください。

ロードコース【PIT】のご案内

【設備配置図】



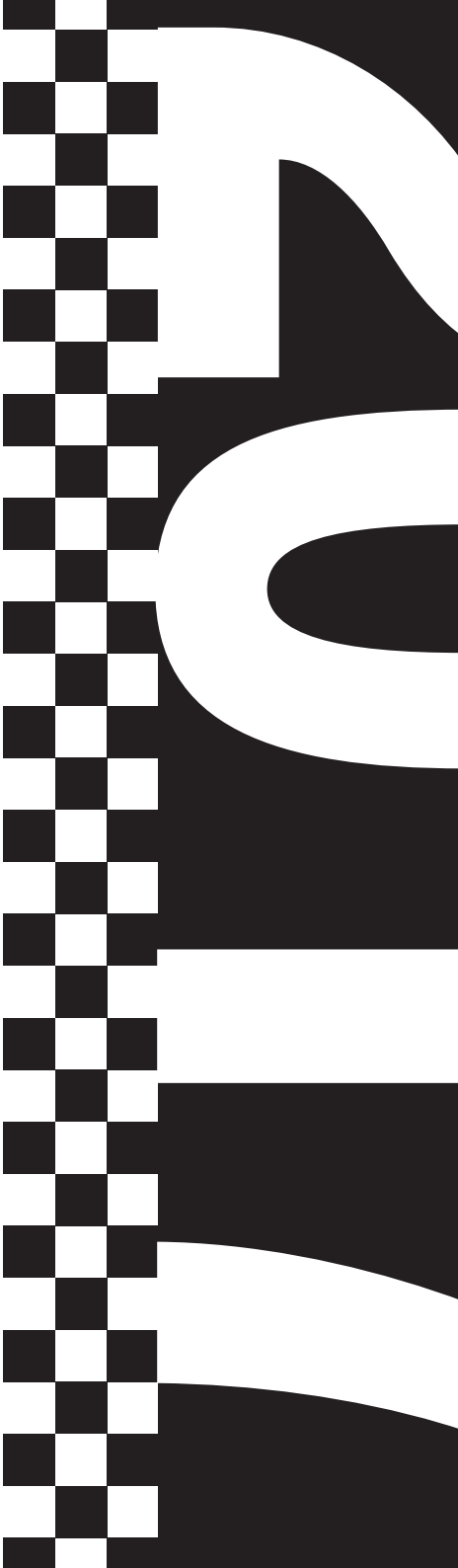
【PIT使用時のお願い】

☆混雑時には、譲り合いご利用ください。

1PITあたり4輪の場合、最高2台まで。2輪の場合は最高3台を目安にご利用ください。
原則、先着されたお客様が優先になりますが、土・日曜・祝日等の走行台数の多い日には、
少しでも多くの皆様がPITをご利用いただける様ご協力お願いいたします。

☆使用いただきましたPITは、お帰りの際片付けをお願いいたします。

お帰りの際は、シャッターの閉鎖、照明のオフ等のご協力お願いいたします。
3PITごとにほうきちりとりを1SETずつ準備いたしました。
多くのお客様が気持ちよくPITをご利用いただける様、特に砂利・張り紙・ガムテープなどの
片付けをお願いいたします。
PIT内でオイルなどの液体漏れを起こしてしまった場合には、スタッフまでお声掛けください。



TRMC-S

ツインリンクもてぎクラブスポーツ（TRMC-S）事務局

〒321-3597
栃木県芳賀郡茂木町桧山120-1
ツインリンクもてぎ モータースポーツ課
TEL.0285-64-0200 FAX.0285-64-0209

http://www.twinring.jp/trmc-s/

再生紙を使用しています

2017年度版